

第3回 沼津市総合計画審議会 全体会議の概要

日時：令和元年11月25日(月) 14:00～15:05

場所：沼津市民文化センター 第2練習室

資料：次第、資料1～4

1 開会

2 第5次沼津市総合計画基本構想（案）について

(1) 各部会での審議内容について

(合同部会、①元気・健康部会、②産業・観光部会、③快適・安心部会)

事務局より、資料1、資料2について説明。

(2) パブリックコメントの実施結果について

事務局より、資料3について説明。

その後、各部長より部会審議について報告。

①元気・健康部会 犬塚部会長

- ・まちづくりの柱1、5、6を担当した。
- ・委員の皆様には、積極的に議論をして頂いた。
- ・たたき台の基本構想（案）の方向性を大きく変えることなく、市民の目線からより良く修正していく、内容を深めていくという意味で、質の高い議論ができたのではないかと。
- ・多様性が増していく現代社会の中で、市民生活のあり方がどう変わっていくのかを考え、次世代の育成、芸術文化の振興などの議論ができた。
- ・また、沼津の実態をよく知っていて、沼津をより良くするための問題意識を持った委員から、沼津の将来への関わりやソフト面での配慮が必要など多くのご意見を頂いたことで、このような形に修正することができた。

②産業・観光部会 中山部会長

- ・まちづくりの柱3、4を担当した。
- ・委員の積極的な発言によりスムーズに進めることができた。
- ・まちづくりの柱3については、商業・工業・農林水産業は連携している点や沼津の産業を支えることになる子供たちにどうやって視点を当てるかを考えリード文を修正した。
- ・観光に関しては、観光分野において主体となる人たちに目線を置いて修正をした。特に「②地域の資源の創造と磨き上げ」の項目に関して、市民が沼津の宝を全て知っているわけではないので、沼津の宝を磨き上げることを通じてコミュニケーションをとることや地域資源の勉強が必要と考え、インナープロモーションについての記述を入れた。

- ・ 2つの柱を議論していくなかで、10年後を見据える、表現をわかりやすくする、ということを考えて修正した。

③快適・安心部会 水谷部会長

- ・ まちづくりの柱2、7、8を担当した。
- ・ 委員の皆さんに積極的な議論を頂いた。
- ・ 基本計画や推進計画へ反映できるような具体的なアイデアが多く出たので、そちらに反映できるようにできればと思った。

3 質疑応答

委員) まちづくりの柱1-②の文章内で、「国籍、年齢、性別、障害の有無、価値観や文化の違いなど」になっているが、並び順に意図はあるのか。特になければ、文章後半の「男女参画や多様な性の在り方に対する理解、多文化共生や国際交流など…」の文意と同じような並びの方がいいのでは。

事務局) 特に並びの意図はない。検討のうえ、次の起草委員会で報告する。

4 今後の予定

事務局より、資料4の説明。

5 閉会